

# 事業報告

## <研修名>

令和2年度 第4回 大分県公立図書館等職員研修会

## <開催日時>

令和2年12月7日(月) 10:00~15:00

## <会場>

大分県立図書館 2階 視聴覚ホール 及び大分県立美術館 OPAM

## <参加人数>

57名

## <研修趣旨>

公立図書館等の職員に対し、他の社会教育施設を見学することで(広報の手段やディスプレイの手法)について、理論とスキルを学ぶことにより、県内全体での図書館職員のスキルアップを図る。今年度は、県外の先進地視察に代え、大分県立美術館で行なわれる展覧会を通じて広報及びディスプレイの理論とスキルの獲得を図る。

## <研修内容>

【講義1】 「館内ディスプレイと広報について ~美術館のスキルを図書館に~」

大分県立美術館 学芸員 木藤 野絵

- ・館内ディスプレイの考え方 多機能空間と特定の目的を持つ空間目的
- ・マルセルワグナーの作品を通じて
- ・機能的空間のディスプレイ ・意図を伝える
- ・HP SNSの活用について

【講義2】 MANGA都市TOKYO ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮 2020

大分県立美術館 学芸員 木藤 野絵 他1名

- ・企画展示の解説 各展示ゾーンの解説と全てにつながるコンセプトの説明

## <当日の様子(写真)>

会開行事



【講義1】



【講義2】



## <参加者感想>

- 今までに無かった視点を得られた
- 今後の仕事に活かしたい
- 東京の情景文化などの変遷がわかりやすかった
- 展示の方法 ターゲットを絞った企画の仕方など参考になった
- 本を読むだけでなく立ち寄りたくなる図書館というしかけができる広報を考えたい